



PRESS RELEASE

報道関係各位

2019年2月4日

～ いろいろな種類のワインをグラス単位で楽しむ ～
カリフォルニアワインバイザグラス プロモーション 2019
2019年4月1日(月)～5月31日(金)
審査基準を刷新し、日本全国で実施

カリフォルニアワイン協会(California Wine Institute、略称CWI)は、2019年4月1日(月)から5月31日(金)までの2か月間にわたり、全国で「カリフォルニアワインバイザグラス プロモーション 2019」を実施します。バイザグラスとは、レストランなどの飲食店で、ワインをボトル単位ではなくグラス単位で販売することです。プロモーション参加店は4月から5月の任意の3週間以上、常時5種類以上のカリフォルニアワインをグラスで販売します。審査の結果、選ばれた優秀店12店が同年8月下旬～9月上旬に予定されているワイン産地研修ツアー「カリフォルニア・ドリーミン・ツアー」に招待されます。50名に賞品が当たる消費者キャンペーンも同時に実施し、参加店への誘導を図ります。

「カリフォルニアワインバイザグラス プロモーション」は、カリフォルニアワイン協会が毎年継続して実施している施策で、今年で25回目となります。複数の飲食店がカリフォルニアワインをグラス売りすることで消費者がトライアルしやすい環境を提供し、認知を高めることに大きな成果を上げて来ました。参加店が競って良い成果を出そうと努力するため、期間限定の特別メニューがあったり、通常はボトルでのみ販売される高級ワインがあったり、消費者の楽しみとなっています。

今年を対象エリアを首都圏・関西圏から全国に拡大します。審査方法を刷新し、覆面審査員派遣形式から実施報告書提出形式に変更することで、どのエリアの飲食店でも参加できるようにしました。

プロモーションの概要と参加店は3月25日(金)に公開するプロモーションの特設ウェブサイトに掲載されます。
<https://calwines.jp/btg2019/>

プロモーションの詳細については、下記の飲食店対象ページあるいは添付のパンフレットをご参照下さい。
<https://calwines.jp/btg2019/b2b/>

カリフォルニアワイン協会(本部・カリフォルニア州サンフランシスコ)は、1,000社を超えるカリフォルニアのワイナリー及びワイン関連企業から構成される非営利団体で、ワインの生産や流通や消費に関する政策的な提言を行っています。輸出プログラムにおいては、世界13カ国に事務所を置き、重要な市場情報の提供及びプロモーションを支援しています。ワイン業界関係者・メディア・消費者向け試飲会の実施などをサポートしており、毎年175以上のカリフォルニアのワイナリーが当プログラムに参加、138カ国にワインを輸出しています。日本事務所は、カリフォルニアワインの普及促進、日本市場における関税、非関税障壁の監視などを目的に1985年に設立されました。

以上

| | |
|---|--|
| この件に関する読者からのお問合せ先 カリフォルニアワイン協会日本事務所 E-mail: japan@discovercaliforniawines.com 電話番号: 03-3208-5672 | この件に関する報道関係者様からのお問合せ先 KONDO SAORI OFFICE 近藤 さをり E-mail: saori@saorikon.com 電話番号: 080-7011-5747 |
|---|--|